

Gen. nature school 2024.

08.06(火)-08.09(金)

Mt.Asama
in Nagano





- 1 Gen.nature schoolについて
- 2 プログラム day1-day4
- 3 詳細
- 4 先生の紹介
- 5 お申し込みフォーム
- 6 参加者の声



Gen. nature school 2024

自然から学ぶこと、自然と遊ぶこと、
学校や家の外にはこんなにも新しく楽しい豊かな世界があります。

Gen. nature school 2024のテーマは「センスオブワンダー」。

「自然に触れて深く感動する力」という意味を持つこの言葉は、
環境保護運動の世界的な先駆けであるレイチェル・カーソンの書名としても
広く知られており、この本の一節に、
『知ることは、感じることの半分も重要ではない』
という言葉が書かれています。

暖かな太陽の日差し、森を流れる川のせせらぎの音や水の冷たさ、
木々や季節の匂い、不思議な形をした小さな石に触れた時。
理由のないワクワクとした好奇心と大きな発見にあけっぴろげに感動できる
力は、子どもたちに生まれながらに備わった力と言えます。
幼く、小さな自分を遥かに超える自然の大きな力に触れ、震えるくらいの恐
れを感じることもまた、自然をあるがままに感じ取る感性です。

この世界に満ちている不思議や神秘を素直に感じる感性を育み、
そして、子供達がもっともっと自由に駆け巡り、
昨日より力強く、自然と人に優しくなる、
そんな願いを込めて今年もGen. nature schoolを開催します。



- ✓ 他にはない自然の原体験
- ✓ 親元離れる大冒険
- ✓ 作った料理で生活
- ✓ 自然に詳しい先生たち
- ✓ 森の中で過ごす4日間

Day 1

浅間山の麓で集合

15:00 集合・自己紹介・ミニゲーム

初めましての自己紹介、先生たちも大集合

16:00 キッズシェフタイム

シェフに教わりながら夕飯を子どもたち自身で作ります

18:00 夕飯と片付け

19:30 温泉

21:00 就寝





夕ごはんは準備、調理まで
子どもたちが中心になって行います。
食材について、道具の扱い方など、
料理のいろはを学びます。

3日目は畑に行って収穫もいく予定です。
土、雨、風、太陽で育ったおいしい野菜を、
日常に。

KID'S CHEF

Day2

火山の外輪山、黒斑山へ!

動物たちが暮らす山へ冒険にいこう!
触ったり、食べたり、観察したり、山は遊びの宝の山。

06:30 起床

08:00 朝食

09:00 登山開始

12:00 山頂で昼食

15:00 下山

16:00 キッズシェフタイム

18:00 夕食

19:00 焚き火

20:00 温泉

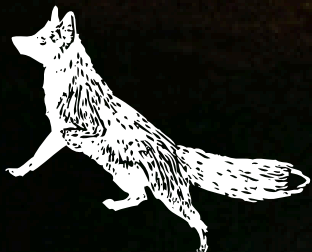
21:00 就寝



Night event

夕飯の後はお楽しみの、焚き火の時間。
その場にあるもので火を起こし、
星を眺め、夜の世界に耳を傾けるてみよう。

シカ、タヌキ、キツネ、
昼間は見えない動物たちの暮らしが見れるかも...!!





外の岩場でロッククライミングに挑戦!!

Day3

できなくても大丈夫、
いつもより少し高いところで森を見にいこう。

06:30 起床

08:00 朝食

09:00 クライミング開始

12:00 森の中で昼食

15:00 下山

15:15 畑で収穫体験

16:00 キッズシェフタイム

18:00 夕食

19:00 焚き火

20:00 温泉

21:00 就寝



Day4

自由に、自然に、アートの時間
何を作るかは当日のお楽しみ!

06:00 起床

07:30 朝食

08:30 アートの時間

11:30 終わりの挨拶

感想タイム

12:30 解散



詳細

日時： 2024年8月6日(火)～9日(金) 3泊4日
場所： 長野県小諸市 天狗温泉 浅間山荘
長野県小諸市甲4766-2

集合： ①現地集合

上記記載の住所に6日15:00にお越してください。

②都内近郊からお越しの方

東京駅丸の内北口に6日12:20にお越してください。
(東京駅までスタッフが送り迎えの引率を行います)
※集合場所の詳細はお申し込み後、ご連絡いたします。

参加対象： 小学1年生～小学6年生(定員15名)

親御さんなしでの子供たちのみの参加となります!

内容： 黒斑山登山・ロッククライミング・シェフと料理・アート

金額(1人) 早割：118,000円 (6/22 土曜まで)
通常：125,000円

兄弟割引 2人以上で10,000円引き

金額に含まれる内容

9食分の食事・宿泊・温泉入浴・施設利用・クライミング道具レンタル料



先生の紹介



伊藤 伴 Van ito

日本山岳ガイド協会認定登山ガイド
小学4年の担任の影響で登山の魅力に目覚め山の世界へ。
中学3年でヨーロッパアルプス・モンブラン、
高校3年でヒマラヤ・ロブチェイストに登頂。
大学3年では当時最年少でエベレストに登頂。
現在は登山ガイドとして活動しながら、国内外でフリー、
アイス、アルパインクライミング、バックカントリースキー、ハイ
キング、キャンプなど四季を通してアウトドアフィールドで活動
している。コロンビアスポーツウェアジャパン所属

船山 潔 Isagi funayama

登山家・クライマー・スノーボーダー
高校卒業後、単身渡仏。国際登山ガイドになるために、一
年間フランスアルプスなどの過酷な山岳環境における高
度な登山・登攀技術を修練する。一年を通して山で活動・
生活しており、雪山登山や氷瀑登攀、バックカントリーな
ど、国内外で行う。現在は長野県を中心に、山の環境とお
客様の要望に合わせて自然で遊ぶ一日を提案するフル
アテンドサービスのGen.を主宰。





中瀬 萌 Moe Nakase

アーティスト。里山である神奈川県藤野町で生まれ育つ。独学にて、蜜蝋を用いた絵画の制作を始める。「地の旅」テーマに掲げ、自身が山・海へと入っていくことでの小さなこころの変化や、繰り返しながらも変化してゆく自然の世界を観察し瞬間・直感的に記憶と交差するような情景を抽象へと落とし込み描いている。現在は長野と藤野の二拠点を行き来し、自然とともにある暮らしの中で、制作を行なっている。

當島 修弥 Shuya Toshima

料理人。

オーストラリアで牛の食肉加工場やフレンチレストランで勤務。帰国後東京のレストラン inua で発酵料理を学ぶ。その後北海道八雲市で漁師を経験し、同じ北海道にあるニセコのレストランthe flatsを立ち上げる。日本各地を旅しながら食材そのものを理解し、ご縁に身を任せて埼玉県和光市で食堂「かぶら」を開業。

食材第一に考え身体が本能で喜ぶ料理を作っている。



小林 昂祐 Kousuke Kobayashi

撮影と執筆業。

旅雑誌『TRANSIT』編集部在籍時には「アウトドアを科学する」をテーマにした『terminal』を創刊(2号まで刊行)。

2014年独立。実体験とインタビューを中心に、自然そのものの美しさやその地に暮らす人びとの営みを取材し、対象に寄り添うことで得られる情景を文章と写真で伝える。

ライフワークでは、ヒマラヤやモンゴルなどの秘境を対象に取材を行っている。

去年の様子ムービー

#GEN.NATURESCHOOL2023

ぜひ、お子様と一緒に
ご覧ください!



お申し込みフォーム



お問い合わせ先

gen.natureschool@gmail.com
#090-5771-4622 (船山潔)

参加者の声

東京都在住 小学4年生の双子の男の子2人のお子様参加のお母様 アユミさん

<Gen. nature school に参加させた理由>

我々親が、キャンプや登山など、自然界に我が子連れで行くことはできます。ただ、今回すごくいいなーと思ったのは、甘える相手(親)がいないところで、県内外問わず各地から集まった同じ世代の子供達と、学校ではないところで共に一つの目標を達成し、その過程でもさまざまな体験ができたところかと思います。また、数ある学習プログラムの中からGen.を選んだ大きな理由として、プロのクライマーがいることはもちろん、アーティスト、シェフ、スチールカメラマン、ムービーカメラマンも同行していて、安全面はもちろん、彼らの世界観、クリエイティブ面での絶対的信頼が何よりもの決め手でした。

<今回のGen. nature school に参加したことで子供たちの一番変わったと思うこと>

あそこで見た景色、澄んだ空気、感じたことのない疲労感、自分で握ったおにぎりの味は一生忘れないと思います。やはり家族旅行で子供たちに与えられる経験、体験には限界があります。その面においても、今回、このようなプログラムをご提案いただけただことに、心から感謝しています。ありがとう。そして都会に戻ってからの様子でいえば、まあ、やはりスマホ依存、ゲーム依存は変わりません(笑)が、でも、それはそれでいいと思ってるんです。習い事で週5埋まっていて、暇ができればゲームして、YouTube見て、今の小学生は大忙しです。でも、ふと周りを見渡せば大人だって同じです。朝から晩まで働いて、電車の中では仮眠をとり、ケータイを見て、..。そんな中、我が家で大事にしていることははじめと「切り替え」です。都会での楽しみ方、自然界での楽しみ方、それぞれをちゃんと知っていれば、シチュエーションに応じて自分のマインドをスイッチするだけ。どんなときもその瞬間を目一杯楽しむことができるはず。それはどの世界においても言えること。国や環境、年齢に関わらず、100%で”今”その瞬間を楽しめるオトナになって欲しいなと、実は、それが育児における究極のゴールだと考えています。

<子供たちから聞いた中で一番印象的だったこと>

僕たちは8時間の登山をしたんだ!という事実が、一つの大きな自信につながっているようです!

福岡県在住 小学生2年生女の子と4年生男の子の兄弟2人で参加のお母様 レイさん

2023.8月Gen. nature school

まさか自分の子供達にこんな素晴らしい体験と経験が出来るチャンスをもたらすとは思ってなくて、すぐさま母親の私の方がくいつき、登山家、クライマー、アーティスト、料理のプロ達が集結して、登山やクライミングや料理を子供達と一緒に作り上げて行く。今回組み込まれていたプログラム全てのプロセスがこの子供達にとって、これからの人生に多大な影響を与えてくれると思い、すぐに申し込んだ。こんな経験も体験もなかなか日常の中では得られない事が沢山あるはずだから、行かせてあげたい。子供達にとってはこの旅は、大大大冒険だった!! (親が近くにいない、初めて行く場所、初めての子供だけの飛行機)とにかく初めてづくしだったから。

行く前日の夜に、不安で体調崩して号泣していた息子(10才)。
いろんな事が心配で行きたくない時言い出す娘(8才)。
東京駅でisagiとmoeの顔を見た瞬間に2人の表情が変わった。

ネイチャースクールの1コマ1コマをそのまま吸収してきた子供達。
浅間山登山、クライミングを自分達の手で、そして周りのみんなにサポートしてもらいながら、成功させた達成感や経験から「何事にもチャレンジする力、諦めない気持ち」の大切さに気づかせてくれたようです。

地元の山を登っても最近では泣きながらではなく楽しんで登山をするようになってきた。
登山中も教えてもらった事全て覚えていて、まだまだ続きがあるように毎回登山中に山や自然、野生動物について教えてくれる息子。
gen nature schoolで、山や自然の楽しさ、料理作る楽しさ、大人や子供達との関わり方を全身で体感し、ここには書ききれないほど沢山の事を学んできた2人の子供達。

娘と息子は、親の心配とは裏腹に「めちゃくちゃ楽しかった、みんな優しく色々なことを教えてくれた」とすごく成長して福岡空港に帰ってきた。
その後の休日は、登山に行き、自然に触れ、家でも一緒に料理をする機会が増え、家族の会話も今まで以上に色々な話をするようになりました。

gen nature schoolに関わって下さったみなさんには感謝の気持ちでいっぱいです。



活動風景





by Gen. nature experience